

# 財政局 平成24年度 局運営方針

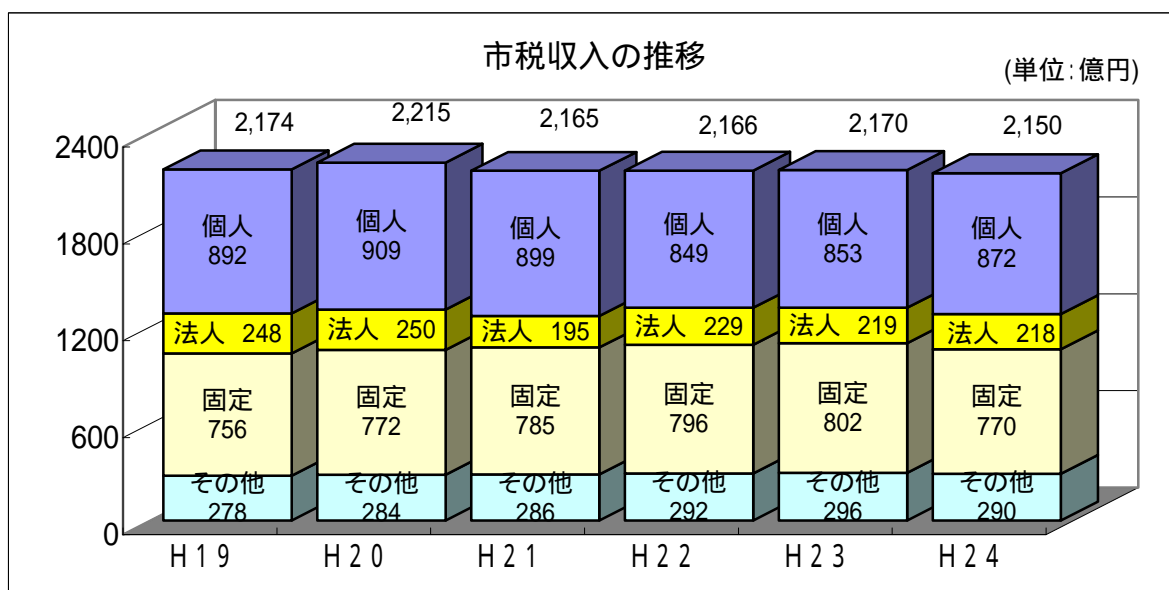
## 1. 主な現状と課題

急速な高齢化の進展や厳しい経済・雇用情勢が続く中で、景気は緩やかに持ち直しています。

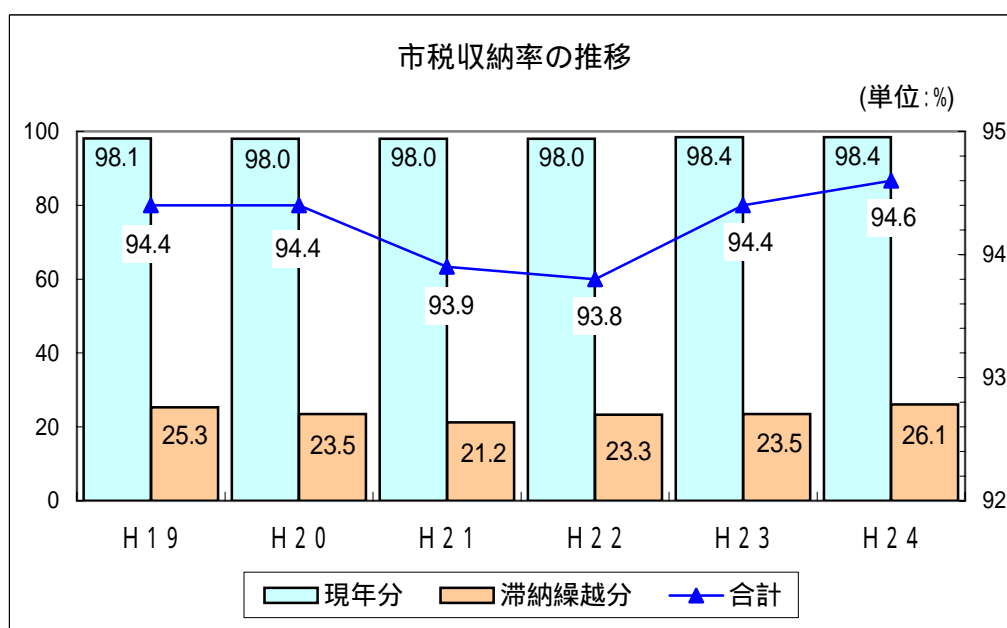
しかしながら、東日本大震災、海外経済の減速、デフレなどの影響もあり、依然として厳しい経済状況が続くと予想されています。

こうした中、地方自治体を取り巻く状況は、地方分権による地方自治体の裁量と責任が一層明確化され、より高度な行財政運営能力が求められています。

- (1) 健全な財政運営を維持するためには、歳入予算の大きなウエイトを占める税収をはじめとする歳入の確保が強く求められています。



- (2) 税負担の公平性確保の観点から、市税等の収納率向上が課題となっており、更なる収納対策の推進が求められています。



平成22年度以前は決算額。平成23年度は当初予算額。平成24年度は当初予算見込額。

## 2. 基本方針・施策体系別主要事業

税収の大幅な増が見込めない状況下において、市税以外の自主財源の積極的な確保策を検討し、実施します。

また、税負担の公平性確保の観点から、市税等の収納率向上を図るため、より一層収納対策を推進します。

(1) 市税以外の自主財源の積極的な確保策を検討し、実施します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
1	行	自販機設置業者の公募 (貸付料収入の拡大) 〔用地管財課〕	-	-	自販機設置業者の公募方法等の基準を作成し、公募可能な自販機から順次設置業者を選定し、貸付料収入の拡大を図る。

(2) 市税等の収納率向上を図るため、収納対策を推進します。

\* ( )内は一般財源

(単位:千円)

No	区分	事業名	24年度	23年度	説明
2	行	収納調査事業 〔収納調査課〕	127,402 (0)	82,632 (9,315)	市税等の収納管理及び滞納整理を円滑に行うため、口座振替の管理、滞納者に係る督促及び催告並びに調査を行う。

## 3. 行財政改革への取組

(1) 市税以外の自主財源確保策の検討

貸付可能な未利用市有地の洗い出しを行い、計画的かつ効果的な貸付が出来るかどうか十分な検証をもって整理するとともに、公募可能な自販機から順次設置業者を選定し、貸付収入の拡大を図ります。

受益者負担を基本に法令を遵守し、課題抽出や関係所管との協議等を行った上で、市役所駐車場の有料化や新たな広告手段の導入を検討します。

(2) 既存事業の見直しによるコスト削減の取組

既存事業の見直しによるコスト削減額	25,934 千円
-------------------	-----------

各種団体への補助金をメルクマールに則り見直します。

各種印刷物の印刷部数を見直します。

業務委託の内容を昨年度に引き続き見直します。

[区分] 新 ... 新規事業 拡 ... 拡大事業 総 ... 総合振興計画(新実施計画)事業 し ... しあわせ倍増プラン2009事業  
行 ... 行財政改革推進プラン2010事業 防 ... 防災、環境・エネルギー対策 高 ... 高齢者支援 子 ... 子育て支援